

# それいゆ

いなぎの女性情報誌



## 内 容

- 男女共同参画に関する実態調査 実施報告
- 男女平等推進セミナーⅠ  
「働きたいママ集まれ！～主婦の再就職応援講座～」実施報告
- 男女平等推進セミナーⅡ  
「夫婦・親子・家族それぞれの幸せ  
～発達心理学から考えるワーク・ライフ・バランス～」実施報告
- 男女平等推進センターのご案内

vol.26  
2014

稲 城 市



# 男女共同参画に関する実態調査を実施しました

稲城市では、これから策定する「第4次男女共同参画計画 男女平等推進いなぎプラン」及び「(仮称)配偶者等からの暴力の防止及び被害者支援に関する基本計画」の基礎資料とするためにアンケート調査を実施しました。今回はアンケート調査の結果を抜粋して紹介します。

## 調査手法

調査地域：稲城市全域

調査対象：市内在住の16歳以上の男女

対象者数：2,000人

抽出方法：住民基本台帳より無作為抽出

調査方法：郵送法（郵送配布・郵送回収）※市民意識調査と同時に実施

調査期間：平成26年7月14日～平成26年7月31日

## 回収数及び回収率

有効回収数：736件

有効回収率：36.8%（女性：55.7%、男性：41.8%、無回答：2.4%）

## 調査項目

- (1) 基本属性
  - (2) 男女平等意識について
  - (3) 働くことについて
  - (4) 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）について
  - (5) 結婚・家庭生活について
  - (6) 男女間の暴力（DV）や人権について
  - (7) 社会参加・地域参加について
  - (8) 男女共同参画の推進について
  - (9) 男女共同参画を進める市の施策について
- ◎ 自由意見



## グラフの見かた

- (1) 基数となる実数 n (number of cases) は設問に対する回答者数です。
- (2) 回答はすべて百分率 (%) で表し、小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、その数値の合計は 100%を前後する場合があります。
- (3) 複数回答を求める質問の回答については、すべての比率を合計すると 100%を超えることがあります。

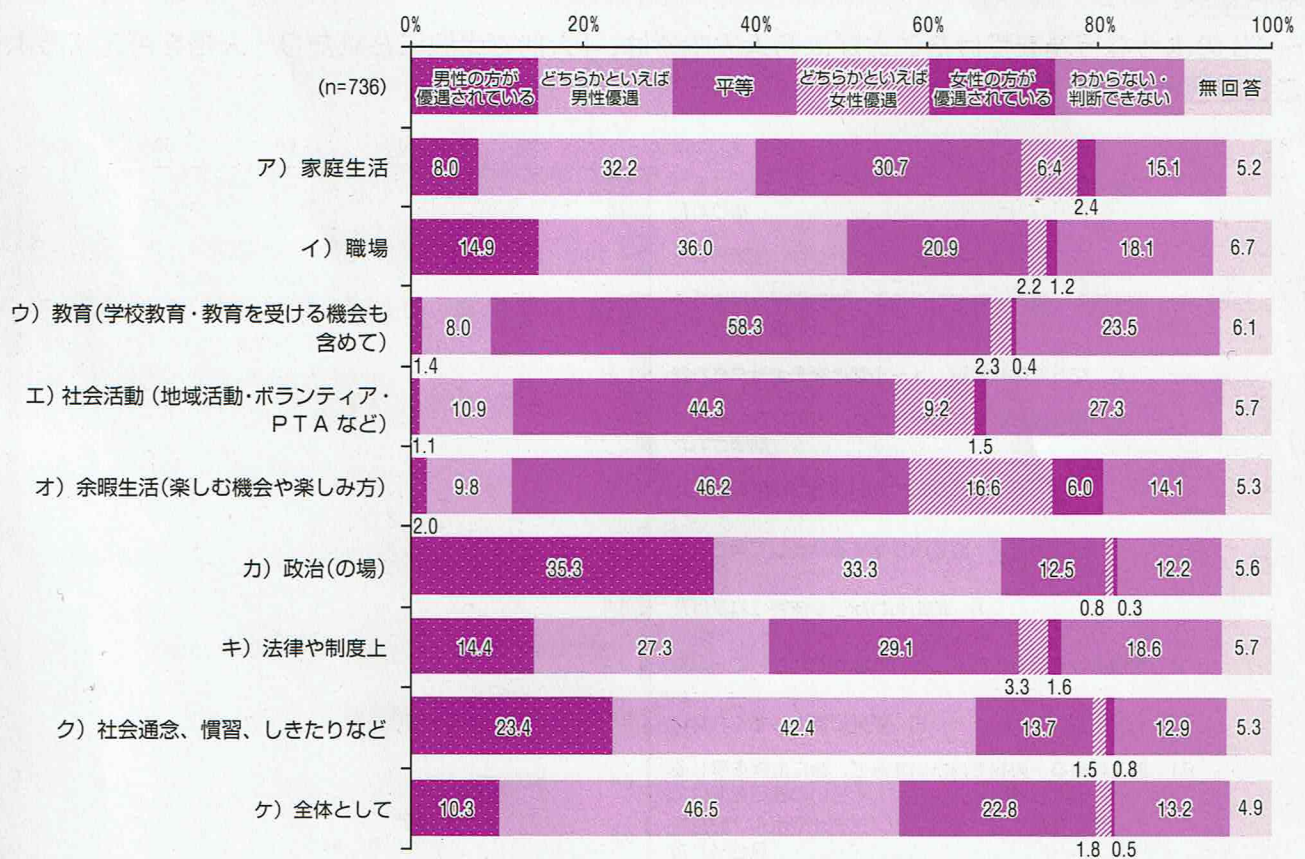
## 男女平等意識について

### 男女の地位

質問：あなたは現在、次のような分野で男女の地位が平等になっていると思いますか。

ア) ~ケ) の各項目それぞれについてお答えください。(○はそれぞれ1つ)

“教育(学校教育・教育を受ける機会も含めて)”について「平等」が6割近く



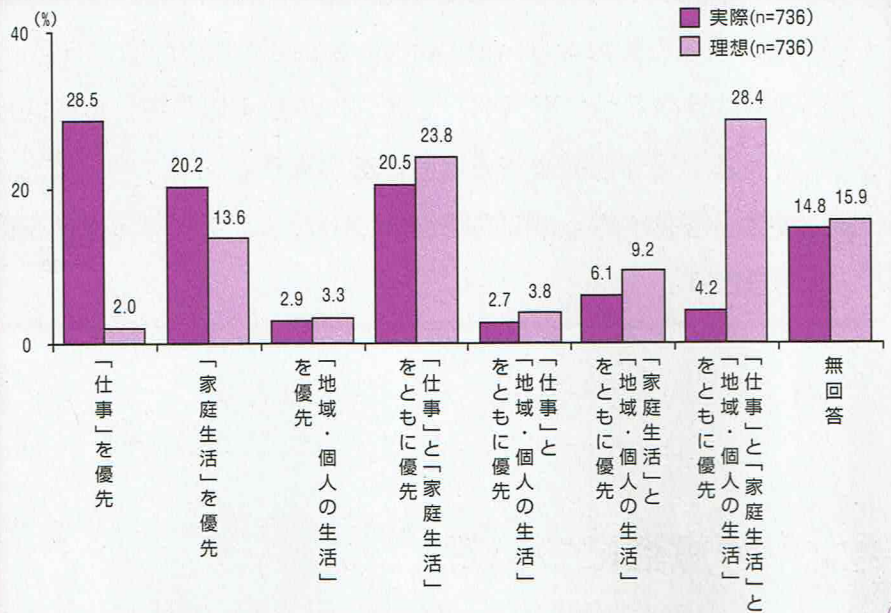


# 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）について

## 生活の中での優先度

質問：生活の中での、「仕事」、「家庭生活」、「地域・個人の生活（地域活動・学習・趣味など）」の優先度について伺います。（○は1つ）

“実際”は「仕事を優先」、  
“理想”は「仕事と家庭生活と地域・個人の生活をともに優先」

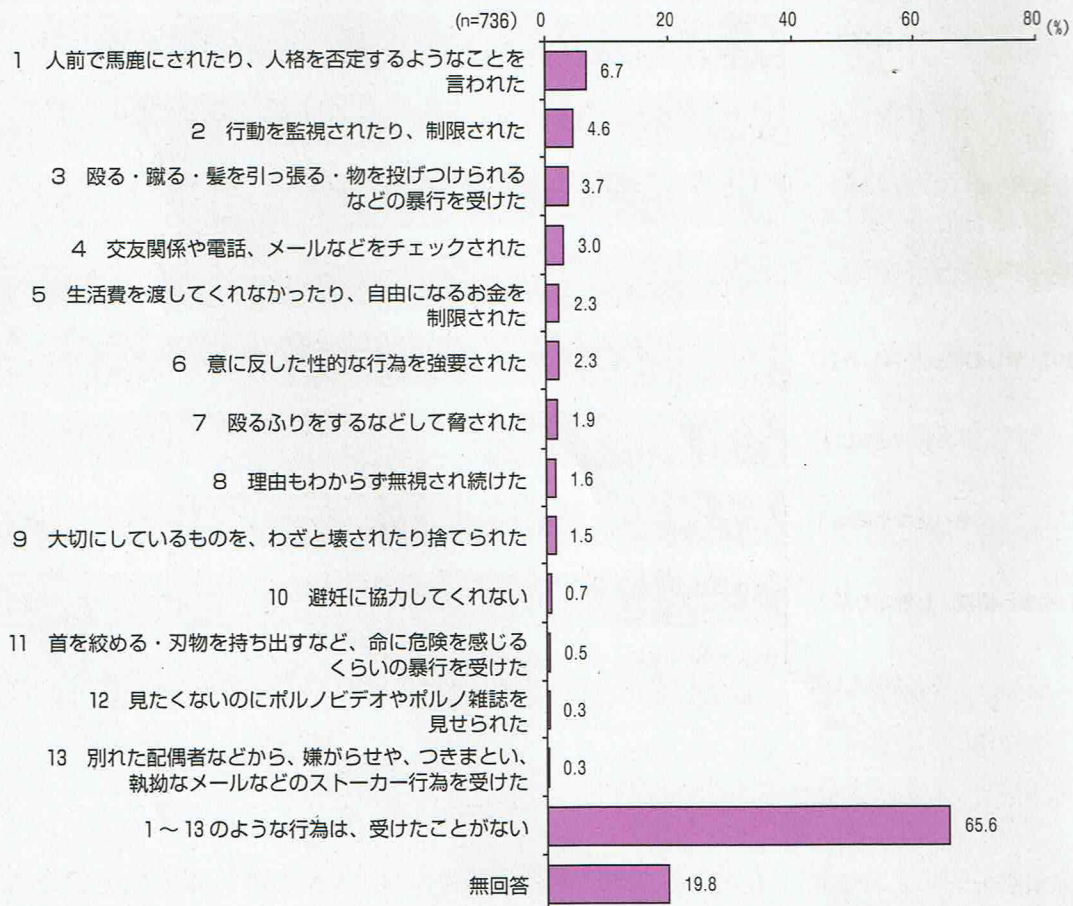


# 男女間の暴力（DV）や人権について

## 配偶者やパートナーから受けた行為

質問：現在、配偶者やパートナーがいる方、または過去にいた方に伺います。あなたは、次のような行為を配偶者やパートナーから受けたことがありますか。（○はいくつでも）

1～13のような行為を受けたことがある人の中では、「人前で馬鹿にされたり、人格を否定するようなことを言われた」が最も多い



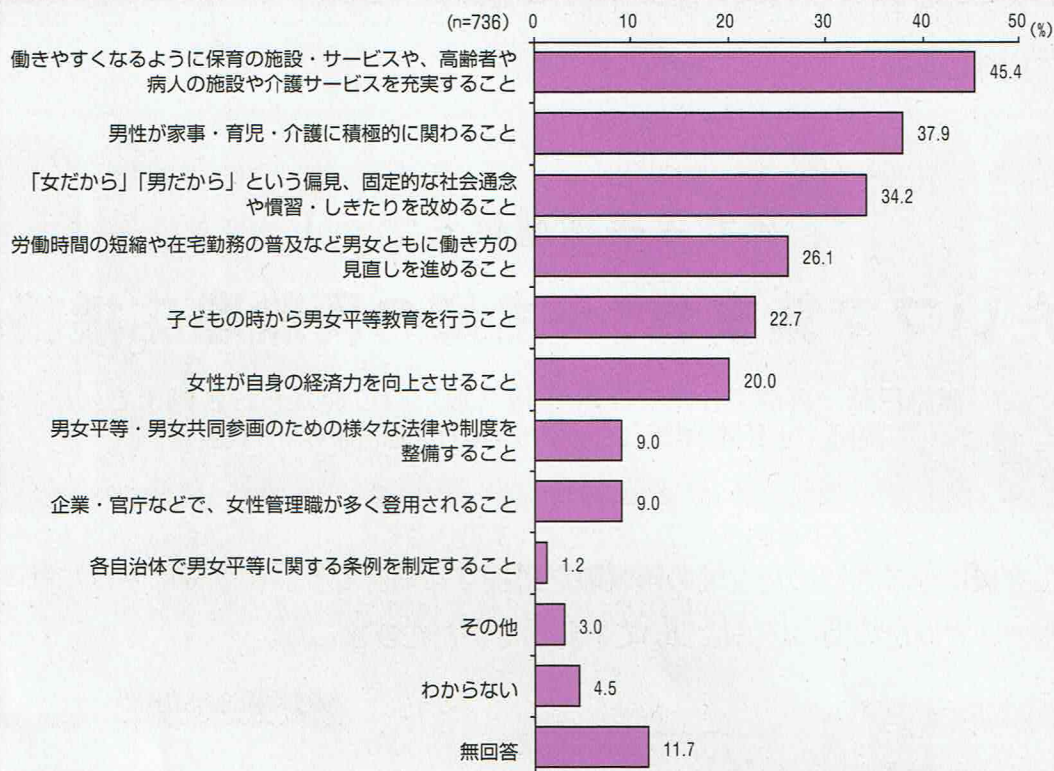


# 男女共同参画の推進について

## 男女平等になるために重要なこと

質問：男女があらゆる分野でもっと平等になるために、重要と思うことは何ですか。(〇は3つまで)

「働きやすくなるように保育の施設・サービスや、高齢者や病人の施設や介護サービスを充実すること」が4割台半ば

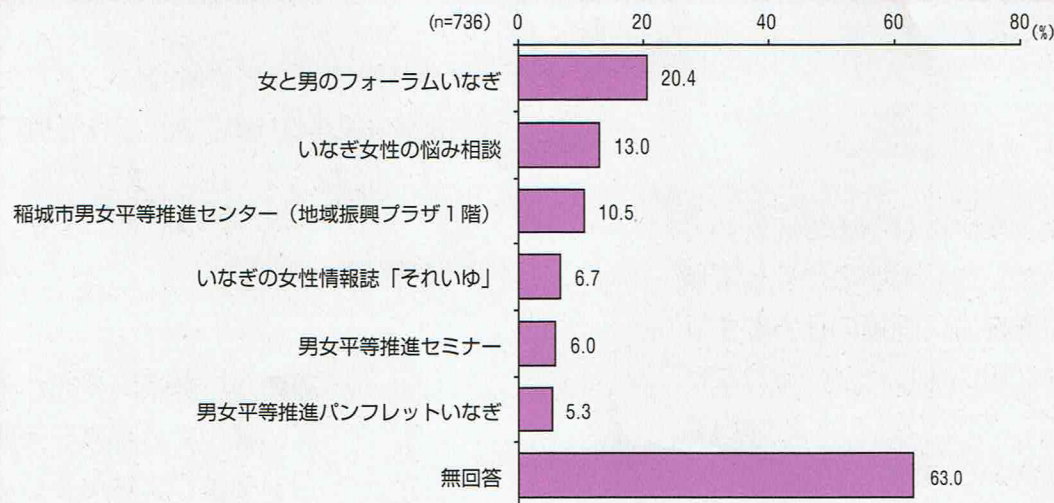


# 男女共同参画を進める市の施策について

## 市が行っている事業の認知

質問：現在、市が行っている以下の事業のうちで、あなたが知っているものはどれですか。(〇はいくつでも)

「女と男のフォーラムいなぎ」が約2割



※「男女共同参画に関する実態調査結果報告書」は、男女平等推進センター、市内図書館でもご覧いただけます。PDF版は稲城市ホームページでもご覧いただけます。



実施しました

# 男女平等推進セミナー

市では、男女がお互いの生き方を尊重し合える社会の実現に向けて、男女平等推進セミナーを開催しています。今年度は10月と12月に地域振興プラザにおいて実施しました。当日の様子と参加者の感想を一部で紹介します。

## 男女平等推進セミナーⅠ

### 「働きたいママ集まれ!～主婦の再就職応援講座～」

実施日時：平成26年10月8日（水） 10時から12時まで  
講師：上田晶美氏（ハナマルキャリア総合研究所 代表）

結婚や出産を機に仕事を辞めた女性の再就職を応援する講座です。再就職に向けた計画の立て方、履歴書の書き方、家族との関わり方についてお話していただきました。

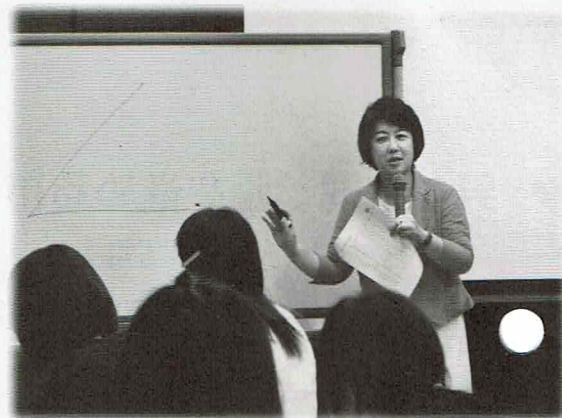
#### 当日の参加者より

● 単純に再就職に対してのみだけでなく、人生そのものや日常生活において考えるきっかけをもらいました。柔軟に考え、かつ客観性をもって自分を見ることの大切さを感じました。

● 再就職セミナーなるものを初めて受講しました。講座名からして履歴書の書き方、面接の仕方が主な内容かと思いましたが、それだけでなく、先生の話も大変面白くわかりやすく、参加して良かったと思いました。将来について改めて考え直すきっかけとなりました。

● 履歴書の書き方や常識について大変勉強になりました。これを機に今の時間を大切に、ブラッシュアップして参りたいと思います。

● 最初から講師の笑顔が素敵だなと思いました。写真を笑顔で、とは思ってもよかったです。笑顔の練習がんばります。ほめ上手!!とても楽しく受講できました。





## 男女平等推進セミナーⅡ

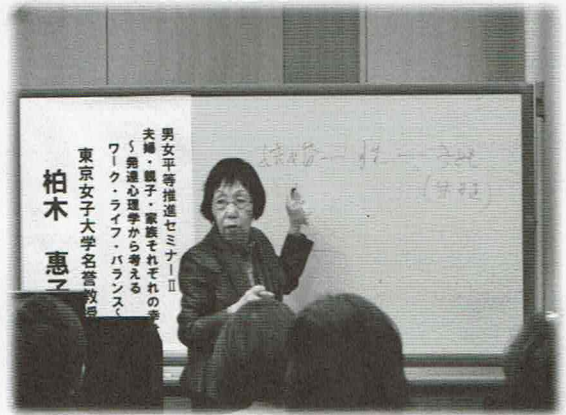
# 「夫婦・親子・家族それぞれの幸せ ～発達心理学から考えるワーク・ライフ・バランス～」

実施日時：平成26年12月6日（土）14時から16時まで  
講師：柏木恵子氏（東京女子大学名誉教授）

発達心理学の視点から、夫婦・親子・家族の現状をふまえ、ワーク・ライフ・バランスや男女共同参画の必要性についてお話していただきました。

### 当日の参加者より

●多くのデータが活用され、かつ日頃はお出されていないような分析を含め、今日の日本の現状と課題がワーク・ライフ・バランスと密接な係わりがあること等についてお話しいただき、頭の中の整理ができました。



●男性の育児参加が日本が一番低かったり、過労死が外国では考えられないことだったりするという話や仕事と家事で労働時間が多かった女性に過労死が少ないことも驚きました。1つのことばかりにならず仕事も家事もバランスよくやるのが人間にとっていいんだということが分かって勉強になりました。



●ケアする心と力の大切さがわかりました。人の役に立つ仕事をする事で相手との関係性が生まれ自尊感情が生まれる。自分の心が豊かになれば、相手を思いやる気持ちが生まれ真のニーズに対応した仕事に結びついていき絆が深まると思いました。とても素晴らしいセミナーでした。



# ご利用下さい。男女平等推進センター（地域振興プラザ1階）

## 施設案内

開館時間は午前9時から午後10時、  
休館日は第2火曜日と年末年始です。

※施設の詳細については、稲城市役所の市民協働課へお問い合わせください。

## 打ち合わせコーナー

10名程度の話し合いに  
利用できます。

## キッズルーム

活動時の一時保育や  
授乳にも利用できます。

## 印刷室

印刷機、コピー機、拡大機、  
紙折機があります。（有料）

## 相談室（いなぎ女性の悩み相談）

さまざまな悩みについて専門の相談員が  
親身になって対応します。

毎月第1・3水曜日、第4土曜日  
（水曜日は男性も相談可、要予約）

## 情報資料コーナー

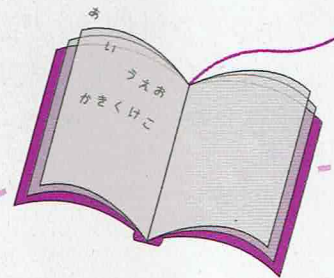
情報検索用のインターネットパソコンの  
利用や、書籍・行政資料・啓発ビデオなど  
の閲覧及び貸出しができます。  
（貸出しは2冊を2週間まで）

## お薦め図書のご紹介

### おとなが育つ条件——発達心理学から考える

著者 柏木 恵子（東京女子大学名誉教授）

激しい社会変動に対応できず、途方に暮れて立ち往生している一。そんな日本の「おとな」の特徴は、社会が急速に変化しているにもかかわらず旧態依然たる「あるべき」姿に縛られたところにある。いかにそこから脱するか。史上類をみない高齢化社会のなかで、自分らしく生き抜くためのヒントになる一冊。



## それいゆ Vol.26

平成27年2月発行

編集発行／稲城市市民部市民協働課男女平等参画係  
稲城市東長沼2111  
電話 042-378-2111

誌名の「それいゆ」は、雑誌「青鞥」の創刊の辞として有名な「元始、女性は太陽であった」の太陽の意味です。やさしい響きのフランス語をひらがなに置き換えました。市民からの公募で命名された愛称です。「それいゆ」の発行は男女平等推進いなぎプランに基づく事業です。